

マルバノサウトウガラシ

Deinostema adenocaulum (Maxim.) T.Yamaz.

ゴマノハグサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

茎は直立して高さ10~20cm。葉は卵円形、葉柄がなく対生し、長さ5~10mm、幅3~6mm。上部の葉腋に花を付け、花冠は長さ4mm。蒴果は楕円形で萼より短い。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

外浦区、内浦区、口能登区、中能登区。

生態など

1年草、花期は8~10月。

生育環境

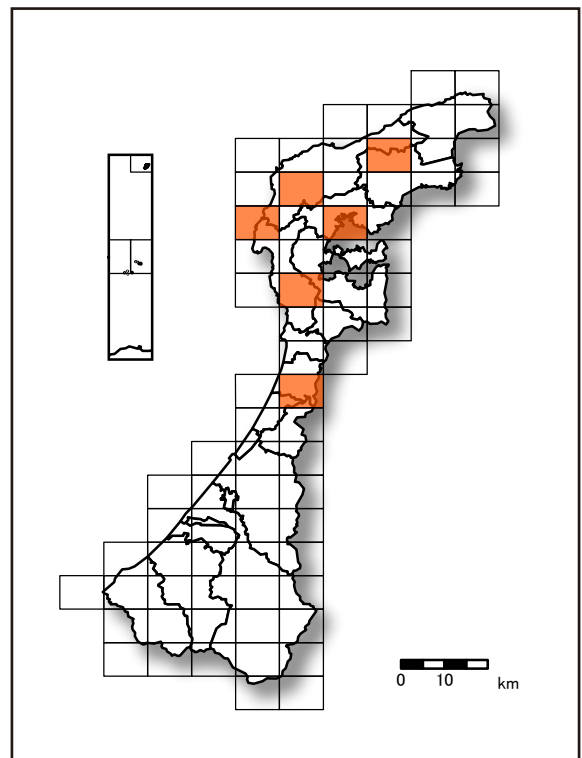
湿地。

危険要因

農薬汚染、管理放棄、自然遷移、土地改良。



林 二良・2009年9月4日・中能登



県内の分布